

特集

グループワークを
「本物」にしよう！

グループワークはグループづくりから始まる

まずグループとは何かから考えよう 三浦真琴

グループでワークすればグループワーク，ではない！

グループワーク“もどき”の問題点 近藤麻理

基礎教育をふまえてのグループワーク

高校までの学びからの転換 金城祥教

学生がやる気になるグループワーク 糸賀暢子

グループワークをマネジメントする教員に必要なこと

宇治田さおり

[第2特集]学生&教員エッセイ入選作掲載

[特別対談]看護教員という幸福(しあわせ) 川嶋みどり／池西静江

[特別寄稿]日本協同教育学会第12回大会への招待 安永悟

[連載]

- 学びのヒントをもつ私 学生は「経験」の宝庫・2 文倉志信
- アジア、アフリカ、ラテンアメリカの看護教育はいま・5 小黒道子
- 授業研究で変わる！授業研究で変える！・8 吉崎静夫／蔵谷範子
- 宮子あずさのエキサイティング Writing・8 宮子あずさ
- 卒業前の看護実践能力育成への取り組み・12 賀沢弥貴
- “医療安全力”を育むリスクアセスメントトレーニング・16 齊藤奈緒美／石川雅彦

編集後記

●「看護教員の教育力をUPする!」をスローガンに編集してきた2015年ですが、早くも半分以上が過ぎました。このスローガンに基づき、「教育力UP」のために、看護とはまだ直接関係の少ない教育関係の先生方に誌面に登場していただいています。看護教育があくまで「教育」であり、読者の皆様が「教員」である以上、看護の専門家と同じくらい教育の専門家に耳を傾けていただきたいからです。●学校や自治体の協議会などで教育の専門家の援助を受けようとする場合、多くは「他校、他県でやっている人」や「以前やってもらった人」を選びがちです。が、教育界には豊富な人材がいるのですから、より新鮮な方、より興味深い方をお願いしてみたいのではないでしょうか。弊誌では、看護とのかかわりは浅いものの、皆様の力となっていた教育関係者を紹介していきます。ぜひご活用ください。……大野

●今回は「看護過程」です。ツイッターで人気の看護学生botさんの「こんなに看護学生が記録に苦労するのなら、もっと画期的な看護過程教育法を編み出してほしい」という弦音が、沢山リツイートされていました。共感される先生も多いのではないのでしょうか。個人的には、この「画期的な」と「編み出してほしい」に引っかかりも感じます。学生さん、画期的な教育法で「サボって資格がほしい」わけではなく、できるだけ効率的に勉強したい、という正直な感想でしょう。無駄と思える努力の強制は何よりしんどいです。しかし、効率を追求しすぎ、さらにその追求を誰かにお願いしてしまう、肝心の問題がどこかに行ってしまう危険も感じます。今回の特集はとても大きな話となりましたが、画期的、という発想をできるだけ控えました。小誌が先生たちにとって、今より少し改善された教育法を考えていただくきっかけになれば幸いです。……番匠

◎編集室ツイッター
http://twitter.com/KANGOKYOIKU

看護教育 第56巻 第7号 2015年7月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan

(1部) 定価: 本体1,500円+税

2015年・年間購読料(増大号を含む12冊): 冊子版15,540円, 冊子+電子版/個人18,540円, 冊子+電子版/共有20,880円, 電子版/個人15,540円, 電子版/共有17,880円(いずれも+税, 送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 番匠・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

[JCOPY] <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/15/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複製につき紙は500円、電子版は750円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

『看護教育』は、株式会社医学書院の登録商標です。

Vol.56 No.6

2015 年 6 月

特集

「つまらない」授業よ、さらば！

「授業は学習の場。おもしろい、つまらないで計れるものではない」。もしそう思い込んでいる先生がいるとすれば、その方は「おもしろい」授業を受けたことがないのではないのでしょうか。たいていの人は、自ら学ばなければ、自分が受けた方法でしか教えることができません。ですので、「おもしろい」授業を行うには、「おもしろい」授業を受ける必要があると思います。ここで言う「おもしろい」は愉快という意味ではなく、興味を引く、すなわち英語で言うところの「interesting」と考えてください。

もちろん看護教育が専門教育である以上、初等教育とは違い、学生は自ら望んで学んでいることでしょう。だとしても、学習効果を上げるためには、一方的な講義だけでは不十分だということは、おわかりだと思います。では、いったいどうすればいいのか？

今回は、実際に授業を「おもしろく」している方々に、自らの経験をふまえたうえで、いかに学生の気持ちを引き出し、学習効果を上げるかについて、提言いただきます。実際の授業を見ていただくのがいちばんではあるのですが、誌面からさまざまな工夫を汲み取ってみてください。加えて、これをきっかけに、先生方がお互いに授業を見せ合ったり、方法について話し合ったりする機会が増えれば幸いです。

- 看護の授業をおもしろくするには―「結びつき」が見えるようにデザインする……………五十嵐ゆかり
- 授業をプレゼンテーションに―今日からできる授業改善のコツ……………内藤知佐子
- へたな授業は罪深い―「しかつめらしさ」と「プロフェッショナル」の混同をほぐす……………筒井美紀
- エンタテインメントに学ぶ授業づくり看護教育編―メディアの手法を活かす……………藤川大祐
- 【対談】おもしろい授業のために教員ができること……………水方智子／三浦真琴



Vol.56 No.5

2015 年 5 月

特集

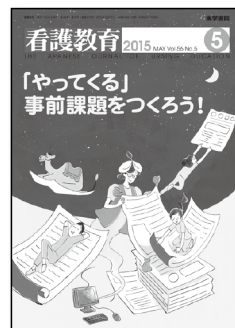
「やってくる」事前課題をつくらう！

従来型の授業では、教員が講義を行い、問題を課し、それを学生が解き知識を身につける、という形式でした。比較的「復習」が大事にされてきたと思われます。しかし、アクティブラーニングや反転授業の取り入れが進められるいま、学生には講義以前に自主的に知識を得、それを学生間で共有しながらお互いに学び合うということも求められています。比較的「予習」が重視されているということです。そこで大事なのが「事前課題」です。

講義で何を学んでほしいか、そのために事前にどんな知識や発想を身につけてほしいかを考えて、事前課題はつくられます。ですので、教員は準備段階から非常にエネルギーを割く必要があります。しかも、ただ課題を出したからといって、学生がやってこなればせっかくの授業研究も水の泡。事前課題づくりは、今までの授業計画以上に大変なことかもしれません。

今回は、事前課題の意義をふまえたうえで、授業、講義にはどのような事前課題が必要か、そして学生が「やってくる」事前課題にするにはどのような工夫が必要かを考えます。充実した授業には充実した事前課題が不可欠。皆さんが、少しでも「おもしろい」事前課題がつくれるようになれば幸いです。

- 「教わる」から「学ぶ」へのパラダイム変換の時代に、事前課題の重要性を再考する……………齊藤茂子
- 「事前課題」の意味を教えることから始めよう……………坂京子
- 私たちは事前課題にこう取り組んでいる①―「看護過程の展開」に活かす―成人看護方法論1の演習での活用……………真鍋知子
- 私たちは事前課題にこう取り組んでいる②―1年生後期の胸部フィジカルアセスメントに向けて……………土澤り
- 私たちは事前課題にこう取り組んでいる③―基礎看護技術の「身体の清潔を整える援助」での活用……………瀬戸かおり／飯島陽子
- TBL(チーム基盤型学習)における事前課題の位置づけと効果―TBLを実践した経験と学生の感想から……………新福洋子
- 反転授業における授業設計と事前課題……………稲垣史



【2015年4月号(Vol.56 No.4)】

**本当に伸ばすための
コミュニケーション教育**

【2015年1月号(Vol.56 No.1)】

看護教員の教育力をUPする！

【2015年3月号(Vol.56 No.3)】

**コースポートフォリオで
授業改善！**

【2014年12月号(Vol.55 No.12)】

**理想的な「入学前学習」を
求めて**

【2015年2月号(Vol.56 No.2)】

**IPEの達成とこれから
「地域で学ぶ」を中心に**

【2014年11月号(Vol.55 No.11)】

**基礎と臨床がともに学ぶ場を
つくる
自治体が協力するケースを中心に**

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2013年 5月号(Vol. 54, No. 5)以前の号は、東亜ブック(TEL.03-5947-4781, FAX 03-3923-4539, <http://www.toabook.com/>)
- 2013年 6月号(Vol. 54, No. 6)以降の号は、医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)にお願いします。